大門小だより　11月号

令和3年10月28日

大門大好き　いい仲間　進んで学ぼう　元気な子　　横浜市立大門小学校

「人」に支えられて

児童支援専任　西田　一樹

10 月 23 日土曜日。気持ちの良い秋晴れのもと、「拡大ハマロードサポーター」の活動を行いました。大門小学校児童と瀬谷中学校生徒、保護者、地域の方々など総勢 109 名が集まって、大門のまちを清掃したり、大門小の農園に芝桜を植えたりしました。たくさんの参加者の中でも中学生の姿が多く、卒業生としてこういったボランティア活動に参加し、成長した姿を見せてくれたことはたいへんうれしく感じました。

今年度もコロナ感染症の影響で、たくさんの活動が制限される中、人とのつながり、まちとのつながりという意味では、「拡大ハマロードサポーター」が実施できたことをたいへんうれしく思います。「拡大ハマロードサポーター」実施にあたり、瀬谷中学校、瀬谷小学校、上瀬谷小学校と連携をし、企画・運営を行いました。緊急事態宣言等の制限の中、一度は中止することも検討されましたが、人と人との関わりがもちづらい時だからこそ、「拡大ハマロードサポーター」が学校と地域のつながる場になればと考え、実施に向けて計画・準備を進めてきました。屋外での活動ではありますが、感染症対策をしっかりと行いながら短い時間でできるものを検討し、今回の活動に至りました。

活動に参加してくれた中学生からは、「久しぶりに小学校に来て楽しかった。」、「学校の畑にきれいな花が咲くのが楽しみ。」といった声が聞かれました。その声に私は、「いつでも遊びに来てね。」、「花が咲いたらまた見においで。」という返答をしました。

実施してみて改めて感じるのは、「学校はたくさんの『人』に支えられて成り立っている」ということです。また、活動に参加していただいた自治会の方々やボランティアの皆さんが小中学生と一緒に活動する中で、子どもたちに温かく関わってくださっている姿を見て、たいへんありがたく感じるとともに、いつも子どもたちを見守ってくれているのだなということも強く感じました。

子どもたちとともに、「人」や「まち」とつながる大門小学校であり続けられるような活動を今後も創っていきたいと思います。

学校周辺の清掃や畑への芝桜の植栽など短い時間でしたが、たくさんの協力をいただきました。

10月の教育活動の様子

応援団長
選手宣誓

３年生

　一人ひとり個性豊かな帽子を片手に、楽しく踊りました。軽快なチャールストンのステップで、リズミカルに表現しました。まさに学年目標「サンフラワー」となり、みんなの笑顔が輝きました。

５年生

　一人ひとりが指先、足先まで意識した体つくり運動、学年全体で一体感やテーマに合わせた表現運動をしました。学年全体が全力を出して初めて一つになり、学習した成果を伝えることができました。

２年生

　アップテンポな曲のリズムに合わせて、体を大きく動かし、元気いっぱいに踊りました。ヒーローポーズもかっこよくきまりました。曲の途中にはクラスごと、曲に合ったダンスを考えて踊りました。

放送係

審判係

５・６年応援係

様々な運動会係で、６年児童の活躍が見られました。

がんばったね！大門運動会！

第４８回　大門運動会　１０月１６日（土）

運動会では、これまでの学習の成果を発揮することができました。保護者の皆様、地域の皆様にご協力、ご参観いただきありがとうございました。

個別支援学級

「㋚いごまで㋑っしょうけんめいがんばろう」をめあてにして取り組み、一人ひとりが学習の成果を発揮しました。

プログラム係

進行係

４年生

　４年生は縄跳びを使った演技に取り組みました。自分のめあてに向かって、学習を積み重ねてきました。リズムに合わせてそろえて跳んだり、自分の技に挑戦したり、頑張りました。

安全な入場を見守っていただきました。

テレビで中継を見ながら、声援を送りました。

１年生

　初めての運動会でしたが、みんな頑張りました。演技では、海賊になりきってリズムよく跳んだり、回ったりして笑顔で踊りました。徒競走では、フィニッシュを目指して全力で走り切りました。

６年生

　今年も伝統の「大門ソーラン」を披露しました。小学校生活最後の演技で６年間の集大成となる姿を表現しました。小雨が降る中でも、動きのキレや腰の低さを意識して、気持ちを込めた力強い演技ができました。

閉会式では、６年生か
伝

通常登校再開　１０月４日（月）～

９月は、感染症拡大防止のため、Ａ・Ｂグループごとの分散登校でした。いよいよ１０月になり、通常通りの全校児童の登校に戻りました。学級のみんながそろうよさを感じながら、学習に楽しく取り組んだり、運動会に向けて協力したりしていました。学校に活気が戻りました。

６年　運動会係活動　１０月４日（月）、１５日（金）

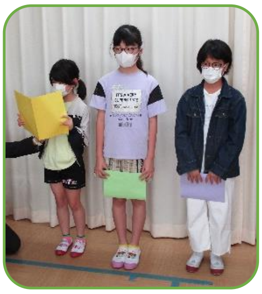
運動会に向けて、６年生が運動会係の活動をしました。感染症対策で限られた時間や内容で自分たちに何ができるかを考えたり、できる役割に取り組んだりしました。大門運動会を少しでも盛り上げられるように、各係で児童と職員がアイデアを出したり、当日に向けての準備をしたりしました。

不審者対応訓練　１０月６日（木）

不審者が校舎内に侵入したときを想定した訓練です。自分の安全を守るための適切な行動と迅速な避難の仕方をビデオで学習した後、訓練を行いました。子どもたちは真剣な気持ちで訓練に取り組んでいました。

前期終業式　１０月８日（金）　後期始業式１０月１１日（月）

前期終業式では、４年生の代表児童が前期の学習や生活を振り返り、自分たちの頑張ったことや成長したことについて発表しました。後期始業式では、３年生の代表児童が、これから頑張っていきたいことについて発表しました。放送での



１・６年　応援うちわ作り　１０月１２日（火）

ハッピーサポートの活動として、６年生と１年生で運動会のうちわ作りを行いました。楽しく関わりながら、画用紙にうちわの枠を写して切り取って貼る手伝いをしました。３年生と５年生も、ペア学年同士でメッセージを交換し、交流の機会をもちました。

大門小学校のESD　SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

運動会も終わり、いよいよ各学級で大門フェスティバルに向けて準備が始まりました。総合的な学習の時間や生活科で学習してきたことを中心に発表します。大門フェスティバルがゴールではなく、活動の中間発表でもあるため、各学級で取り組んできた活動を、どのように伝えたらよいかを話し合っている学級も見られました。

コロナ渦での開催となりますが、自分たちの思いを精一杯伝えられるフェスティバルになるよう、一生懸命に総合、生活の授業に取り組んでいます。

『大門サポーター』～地域学校協働活動事業～

文科省の決定通知が届き、いよいよ『大門サポーター』が地域学校協働活動事業としてスタートします。研修を受けた学校・地域コーディネーターが中心となり、地域と学校をつなぐ役割を担い、ボランティアの募集・調整や活動の企画・運営などを進めていきます。　（現在ｻﾎﾟｰﾀｰ登録 78 名）

あおき

地域と学校をつなぐ窓口となり、温かい協力関係を築けるような運営をしていきます。
どうぞよろしくお願いします。
【学校・地域コーディネーター】青木俊太郎

子どもたちの笑顔をモットーに、学校、地域、保護者の皆さんの過ごしやすい環境づくりのお手伝いができればと思います。よろしくお願いします。　【植栽サポーター・会計】桐澤真弓

きりさわ

あいさつ週間　９月２３日（水）～１０月２日（金）

　大門小では、挨拶の大切さに重点をおいて指導しています。運営委員を中心に気持ちの良い挨拶の大切さについて話し合いました。チャレンジビンゴカードで一人ひとりがめあてをもちながら、「あいさつ週間」に臨みました。学校中に明るい挨拶の声があふれていました。

おはなしダイヤモンド　10月　7日（水）～

　今年度は１０月より、おはなしダイヤモンドが開始されました。感染症予防に留意し、話し手と聞き手の間には距離がとられた形でしたが、子どもたちは読み聞かせを楽しんでいました。